

# (仮称)次世代型スポーツ施設整備事業について

さいたま市スポーツ文化局スポーツ部スポーツ政策室

## ■ さいたま市の状況

- 上質な生活都市、東日本の中枢都市をめざしてまちづくりを推進中
- 人口減少に伴う地域経済の縮小 ⇒ 地域経済の活性化
- 少子高齢化の進展に伴う財政逼迫及び地域力の低下 ⇒ 民間活力の活用、コミュニティの活性化
- 年少人口の転入超過数が多い（子育て世代から選ばれるまち） ⇒ 若年層向けの施策の充実



- ◆ 市民の皆さんの健康で心豊かなくらし、地域経済の活性化、コミュニティの活性化への取組が不可欠
- ◆ 民間活力の活用や若年層向けの施策の充実が一層求められる



- **スポーツがもつさまざまな力をまちづくりに活かしていくことが大切**
  - ・ 「みるスポーツ」による、にぎわい創出、地域経済の活性化
  - ・ 「するスポーツ」による、心身の健康づくり、仲間づくり、コミュニティの活性化

## 総合振興計画基本計画実施計画（R3~R7）

### ■ 次世代型スポーツ施設の誘致・整備

- ・ プロスポーツを始めとするスポーツイベント・大会やエンターテインメントイベントの開催等による採算の重視とデジタル技術を活用したスポーツ施設の誘致・整備により、来街者の増加による地域振興を図るとともに、需要分散による市民や地域クラブの既存施設の利用機会の増加を図ります。
- ・ 地域のスポーツを「する」、「まなぶ」場を充実するために、可能な限り民間力を活用した新たな整備・運営スタイルによるスポーツ環境の充実を図ります。

### ■ 大規模公園の整備推進

**【与野中央公園】みどりと水辺が豊かな居心地の良い空間を創造するとともに、スポーツ・レクリエーション機能の維持・充実に  
図るため、広場及び複合スポーツ施設等を配置し、地区内外から多くの人々が訪れ交流できる公園を整備します。**

### 与野本町駅周辺地区 まちづくりマスタープラン（H27~）

### ■ リーディングプロジェクト②

#### 与野中央公園整備によるみどり拠点の強化

- ◆ 複合スポーツ施設等の整備検討
  - ・ 複合スポーツ施設等の整備に向けて検討
  - ・ 複合スポーツ施設等の整備に併せて、防災機能の強化

### 第2期スポーツ振興まちづくり計画（R3~R7）

### ■ 次世代型スポーツ施設の誘致・整備

- ・ 将来的にも持続可能なスポーツ環境の提供に向けて、可能な限り民間力を活用した「する」、「みる」、「まなぶ」場を整備

### スポーツ施設の整備方針（R3~R7）

### ■ 次世代型スポーツ施設

- ・ プロスポーツや国際試合等が行える「みるスポーツ」の拠点施設（5,000席以上の観客席）

### ■ 与野体育館

- ・ 市民大会等が行える「みるスポーツ」と市民の日常的なスポーツ活動を行える「するスポーツ」の機能
- ・ 与野中央公園の整備に合わせて与野体育館と同規模の競技場床面積を確保しつつ、観客席の整備を検討
- ・ より効果的・効率的な管理運営等について、民間のノウハウや活力を積極的に取り入れながら、再整備を検討

与野中央公園に「みるスポーツ」の拠点となり与野体育館の機能を継承する「次世代型スポーツ施設」を整備

## なぜ、与野中央公園に整備するのか

スポーツがもつさまざまな力をまちづくりに生かしていくために  
「みるスポーツ」、「するスポーツ」の拠点が必要

旧与野市からの  
スポーツ施設の  
整備計画

地区内外から  
多くの人を訪れ  
交流できる  
公園整備の目標

中央区役所周辺  
や与野本町駅周  
辺との連携・強化  
による  
未来に向けた  
中央区のまちづくり

老朽化した与野  
体育館の機能を  
受け継ぐとともに、  
新時代に求められる  
施設の必要性

与野中央公園に民間力を活用した  
(仮称) 次世代型スポーツ施設を整備することが適当

# 施設機能（メインアリーナ）

## メインアリーナ

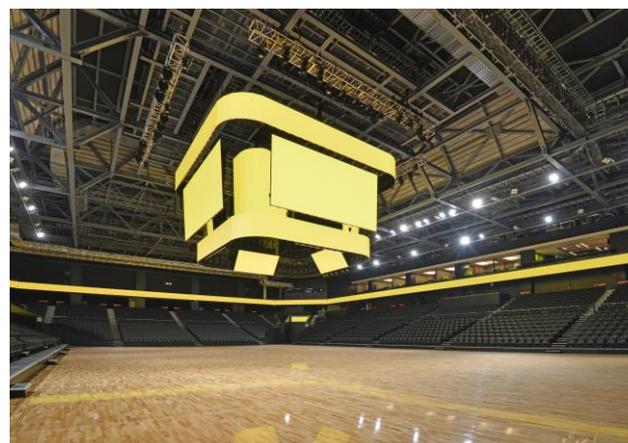
- 市民の大規模スポーツ大会はもとより、スポーツを中心とした新たなエンターテインメントを提供
- 域外からもたらされるコンテンツや交流人口の増加に伴う熱量、経済的な価値が地域に還元されるとともに、多様な文化を発信するトレンド基地としての施設整備を行う

競技場	● バスケットボールコートの場合は2面（国内競技団体基準。国際公式基準では1面）、バレーボールコートの場合は2面（同上）、フットサルコートの場合は2面（同上）、卓球20面（国内競技団体基準）
床面	● コンクリート土間床 ※アイスリンク設備対応
観客席	● 固定席、可動席を問わず5,000席以上 ※アリーナの一部に仮設席等の配置可 ※恒常的に車椅子席（スペース）を確保すること
付帯施設	● VIPエリア（VIP居室、ラウンジ）

### 【イメージ（他都市の同規模メインアリーナ）】



横浜BUNTAI（内観イメージ）【出典】横浜文化体育館再整備事業 メインアリーナの名称を募集します！（※募集は終了しました）（<https://www.city.yokohama.lg.jp/kanku-bunka/sports/shinka/saiseibi/taiikukan/buntai-meisyou.html>）



オープンハウスアリーナ太田【出典】施設案内 | オープンハウスアリーナ太田 | 公式サイト【オプアリ】（<https://gunma-cm.com/facilities/>）

# 施設機能（サブアリーナ）

## サブアリーナ

- 与野体育館の機能を継承し、市民が日常的に運動できる競技場を整備し、市民の健康増進やスポーツ振興を形成
- 域内交流を促進し、コミュニティの活性化が図られるよう、新たに観客席を設置し、スポーツ大会等の開催ができるようにするとともに、スポーツ以外にも多目的な利用が図られる空間づくりを行う

競技場	<ul style="list-style-type: none"><li>● 与野体育館と同等程度の競技場面積（バスケットボールコートの場合は2面、バレーボールコートの場合は2面、バドミントンコートの場合は6面、卓球の場合は20面）</li></ul>
床面	<ul style="list-style-type: none"><li>● 木床</li></ul>
観客席	<ul style="list-style-type: none"><li>● 固定席、可動席を問わず200～500席程度 ※座席数の1%+2席以上の車椅子席(スペース)確保</li></ul>

### 【イメージ（他都市のサブアリーナ）】



SAGAアリーナ サブアリーナ【出典】SAGAアリーナTOP | SAGAサンライズパーク  
(<https://saga-sunrisepark.com/arena/>)



照葉積水ハウスアリーナ サブアリーナ【出典】施設紹介【サブアリーナ詳細】| 福岡市総合体育館 - 照葉積水ハウスアリーナ ([https://www.fukuoka-city-arena.jp/about/fc\\_sub.html](https://www.fukuoka-city-arena.jp/about/fc_sub.html))

# 施設機能（結節空間）

## 結節空間

- 地域住民をはじめとしたスポーツを「する」、「みる」以外の人でも普段から訪れたい空間とすることを目指し、次世代のトレンドや文化の発信拠点となり得る心地よい空間づくりを行う
- 与野中央公園と本施設とのつながりを活かしながら、様々なヒト・サービス・情報が結びつく、次世代の交流拠点を形成
- 本施設ならではのサービスや体験機会を提供することで、域内と域外の交流を促進し、多様性を生み出す、有機的な価値創造拠点とする

### 想定用途 及び機能

- 総合案内、競技時の入口、イベント時のホワイエ、入場者待機スペース
- 飲食・物販の提供、売店・グッズ販売（イベント開催時）、ミニイベント（マルシェ）、商店街や企業のプロモーション、天候に左右されることなく子どもが遊びや運動ができるスペース（ひろば）
- メインアリーナ、サブアリーナ又は与野中央公園と連動した多彩なイベントや、結節空間単独でのミニイベントに活用できるよう、センシングや映像技術設備を設置

※天候に左右されることなく子どもが遊びや運動ができるスペース（ひろば）は必須とする

【イメージ（他都市の類似施設）】



（仮称）青森市アリーナ 屋根付き空間（ヨリドマ）（イメージ）【出典】（仮称）青森市アリーナ及び青い森セントラルパーク等整備運営事業 設計概要 (<https://aomori-arena.jp/project>)



アオーレ長岡 ナカドマ（屋根付き広場）【出典】ナカドマ（屋根付き広場）([https://www.city.nagaoka.niigata.jp/shisei/cate05/ao-re/floor\\_nakadoma.html](https://www.city.nagaoka.niigata.jp/shisei/cate05/ao-re/floor_nakadoma.html))

# 施設の計画条件

## ★ 緑化計画

- 「さいたま市緑の基本計画」や「さいたま市公共施設緑化マニュアル」に基づき、屋上・壁面も含めた多様な緑化を積極的に行う
- 可能な範囲で、市の木、市の花、市の花木、さいたま市中央区の花を活かした緑化・植栽を検討する
- 公園施設であることを踏まえ、構造・デザインについて与野中央公園内の緑地との調和を図る など

※緑地部分は調整池を除く鴻沼川右岸だけでも1.4ha程度確保

## ★ 環境配慮計画

- 交通集中や騒音の防止を図り、周辺環境への影響に配慮した施設整備を行う
- プロスポーツやコンサート等の興行利用を見込んでいるため、周辺への騒音・振動等の影響を極力抑えるよう配慮する
- 渋滞等の交通集中を発生させないよう、来場者に対する公共交通機関の利用促進、興行主催者と連携した交通分散策を適宜実施 など

※市において、

- ・与野中央通りから車両の右折による出入場を防止するための環境整備（ポールを設置等）
- ・最寄り駅からの歩行者動線を誘導することを目的とした標識の設置や歩道の整備等

## 福祉計画

- 子どもから高齢者まで、障害の有無を問わず、施設を利用する全ての人が、安全で、快適に過ごせるよう、ユニバーサルデザインを取り入れた施設整備を行う など

※メインアリーナ及びサブアリーナ共に障害者のスポーツ大会の開催を可能とする

※緑地等は季節や天候により子どもの遊ぶ時間が限られるため、結節空間にスペース等を確保

## ★ 防災計画

- 地震や風水害等大規模災害が発生した際に、「二次避難所」としての機能が果たせる計画とする など

※収容人員 試算上2,000人程度

※この他に「諸機能」として災害備蓄倉庫を整備

# 審査項目・スケジュール

## ■ 審査項目及び配点

審査項目		配点
事業体制及び事業計画に関する事項	本事業実施における方針	110点
	PFI 事業の実施体制	
	資金計画及び収支計画	
施設整備に関する事項	施設の機能性・利便性・快適性及び施設間の連携	230点
	メインアリーナ整備計画	
	サブアリーナ・諸室整備計画	
	結節空間整備計画	
	外構計画(緑の創出を除く)	
	設備計画・什器備品計画	
	★ 安心・安全への配慮	
★ 施工計画		
維持管理に関する事項	維持管理・修繕の取組方針及び体制	30点
	維持管理	
	修繕・更新及び修繕計画	
運営に関する事項	運営の取組方針及び体制	240点
	利用料金及び利用受付	
	広報・誘致	
	自主事業	
まちづくりへの貢献	★ グリーンインフラ・環境保全への貢献	190点
	★ シビックプライドの醸成・DXの推進	
	市内経済への波及効果	
加点点評価点		800点
価格評価点		200点
合計		1,000点

## ■ スケジュール (予定)

